

土木学会四国支部「土木紀行」No.25(香川県)

～丸亀城～



写真一 丸亀城(北西方向)景観
れています。

<概要>

丸亀城は、丸亀市の市街地の南部に位置する、標高 66m の亀山に築かれた平山城で、別名亀山城または蓬莱城とも呼ばれています。

丸亀城の 3 層 3 階の天守閣は、高さ 15m で、唐破風や千鳥破風を施した、日本一小さな現存木造天守閣です。四国内で最も古い 1660 年に完成し、江戸時代以前に建造された天守が現存する 12 城の一つに数えられています。また、「石垣の高さ、美しさ」から(財)日本城郭協会が選定した「日本の 100 名城」にも選ば

<丸亀城の主な歴史>

- ・慶長 2 年 (1597 年) 生駒親正が築城を開始。
- ・元和 1 年 (1615 年) 一国一城令により丸亀城廃城。
- ・寛永 17 年 (1640 年) 生駒氏お家騒動で所領没収。
- ・寛永 18 年 (1641 年) 讃岐国 2 分。山崎家治領主となる。
(現代の城郭はこの時代のもの)
- ・寛永 20 年 (1643 年) 丸亀城再築。
- ・明暦 2 年 (1656 年) 丸亀城中、残らず焼失。
- ・万治 1 年 (1658 年) 京極高和、丸亀城藩主となる。
- ・万治 3 年 (1660 年) 丸亀城天守完成。
- ・明治 2 年 (1869 年) 京極朗徹、版籍奉還。
- ・昭和 18 年 (1943 年) 丸亀城天守が国宝となる。
- ・昭和 26 年 (1951 年) 天守が国の重要文化財となる。
- ・平成 9 年 (1997 年) 築城 400 年祭実施。
(“丸亀城の見どころ”より抜粋)



写真二 扇の勾配

<丸亀城の見どころ>

丸亀城の見どころは、本丸、二の丸、三の丸、戌亥櫓跡、大手一の門、大手二の門、見返り坂、高浜虚子の句碑等、様々ありますが、やはりなんと言っても日本一高い総高 60 メートルの石垣でしょう。丸亀城の石垣は“扇の勾配”とも“清正流三日月勾配”とも呼ばれ、天守閣にむけて 4 段階に積み重ねられています。

丸亀城の石垣は、築城技術の最も発達した山崎氏の時代に築かれ、打ち込みハギ、切り込みはぎ、野面積み等様々な石積みの方法が用いられています。石垣には、矢穴の跡や罫書き線の残った石も多く見られます。また、中には“△”や“田”等のその石をおさめた家



写真三 打ち込みハギと矢穴の跡

三	ト	一	二	二	二	二	三	三	五	八	一
三	八	五	ト	四	七	八	九	下	一	四	七
四	ホ	五	ト	五	ト	五	六	三	ホ	六	九
八	一	二	二	二	二	二	レ	一	一	一	二
七	五	下	四	六	七	八	九	七	一	四	六
三	一	六	一	一	六	六	八	四	一	一	二
三	二	一	二	二	二	二	八	三	六	八	口
四	七	五	下	三	五	七	八	一	一	二	二
五	二	五	五	五	五	二	八	四	八	一	三

写真—4 乱数表

の刻印が刻まれた石もあり、これらの刻印を探してみるのも面白いかもしれません。

<石垣と乱数表>

「私説」丸亀城石垣物語によると、この美しい曲線を描いた石垣の石積みの方法は、穴太頭の掘金出雲等によって記された“石垣築様目録”に2か所丸亀と名指しされた項目があるそうです。この目録は、石垣を築くための35項目にわたる秘伝書で、石垣を築くためのノウハウ集のようなものだと思います。しかし、扇の勾配を形成する、最も重要な「石垣の高さに対する勾配」については明文化され

ておらず、目録の最後に暗号化された乱数表が添付されており、重要な点に関しては“口伝”により伝承されていたようです。

石垣築様目録による石積みには、(1)乱数表を解読して作った設計図を基に、数列の数値だけずらして積み上げ、その後に罫書線を入れ、削り整えて「扇の勾配」を作る方法、(2)設計図により傾斜具合を出し、仰板に角度を写し取り、仰板の傾き具合に合わせて石を積み上げ「扇の勾配」とする方法、(3)前述に該当しない、その他の石積み方法、が記されており、後の調査で丸亀城の石垣の場所および部分によって異なった方法が用いられていることが分かっています。石積みの方法に乱数表が用いられていたことに、驚きを感じるとともに、石垣の積み方に関する技術がいかに機密事項であったかが再認識されました。石垣の積み方の詳細に関しては、丸亀城内の資料館で紹介されていますから、興味のある方は、資料館にもお立ち寄りください。

<市民の憩いの場としての丸亀城>

丸亀城本丸からは、丸亀平野を一望することができ、天気の良い日には、瀬戸大橋はもちろん対岸の岡山県まで見渡せ、美しい瀬戸内海の景観を眺めることができます。また、丸亀城内にはグラウンドもあり、市民はグラウンドで野球やジョギングを行ったり、城内を散策したりと、日頃から憩いの場として親しまれています。

丸亀城では4月に“丸亀城桜まつり”、5月に“丸亀城お城祭り”が開催されており、桜の名所としても有名です。是非、桜の時期に訪れ、美しい桜、美しい瀬戸内海、瀬戸大橋と美しい石垣を眺めながら400年に渡る歴史に思いをはせてみてください。



写真—5 丸亀城の石垣と瀬戸大橋

備考

○入場料（天守閣のみ）

大人 200 円、小人（小・中学生）100 円（入場できない期間があります。要確認）

参考文献

- 1) 丸亀市観光情報 HP, <http://www.city.marugame.kagawa.jp/sightseeing/spot/01.html>
- 2) “丸亀城の見所”, 丸亀市教育委員会文化課
- 3) “私説”丸亀城石垣物語, 山地 茂, まるがめ資料館だより第7号, 平成16年5月1日